

消費税増税の中止を求める請願

〔請願趣旨〕

安倍首相は 2019 年 10 月から消費税を 10%に増税するとしています。今でさえ、深刻な消費不況が続いています。「賃金が減っている」「年金が減ったのに、医療も介護も負担が重すぎる」—消費税大增税路線、大企業優遇の「アベノミクス」で、格差と貧困は拡大する一方です。アベノミクスの失政は、経済と財政に深刻な影響を与えています。

いまこそ、税金の集め方、使い方を切りかえる時です。

「社会保障や財政再建のため」と国民を欺き、所得の少ない人ほど負担が重い消費税増税ではなく、巨額の富を蓄えている大富豪や大企業に応分の負担を求める税制に見直すべきです。大軍拡や大型開発中心の予算にメスを入れ、税金は社会保障、若者、子育て支援などに優先して使うべきです。そうすれば、格差と貧困を是正することができ、景気の回復にも役立ちます。その道こそ、日本国憲法を生かした経済政策ではないでしょうか。

以上の趣旨から、次のことを請願します。

〔請願事項〕

1、消費税 10%への引き上げは、きっぱり中止すること

氏 名	住 所

消費税廃止各界連絡会（取り扱い団体）